



熊谷さん(右)から身だしなみの指導を受ける大迫高の生徒

## 「マナーは思いやり」心刻む

シート用いて  
身だしなみ確認

大迫高で講座

花巻 県立大迫高校(三田正巳校長、生徒56人)によるコミュニケーション&マナー講座は11日、花巻市大迫町の同校で開かれた。市内の高校などでマナー講師を務める同市西大通り2丁目の熊谷佳恵さんが、思いやりを持ったマナーの重要性を伝えた。

不満そうな表情をする▽身だしなみが整っていないなどと説明。身だしなみについては、チェックシートを配布しながら「校内の生徒だけでなく、登下校では地域の人たちから見られているという自覚を持つてほしい」と呼び掛けた。

「マナーは思いやり」とし、相手の立場になって考えることが最も重要と強調。最後に「相手の表情や感情をしっかりと観察し、思いやりを持つ人間になつて」と訴えていた。

松橋文花さん(2年)

講座は全校生徒が受講した。熊谷さんはマナー、ルール、エチケットの違いなどを解説したほか、人が不快になる要因として▽あいさつをしない▽

は「マナーは思いやり」という言葉が一番印象に残った。制服や髪をチェックし、コミュニケーションももしっかり取るようにする」と話していた。